

くらべてみよう

なまえ： \_\_\_\_\_

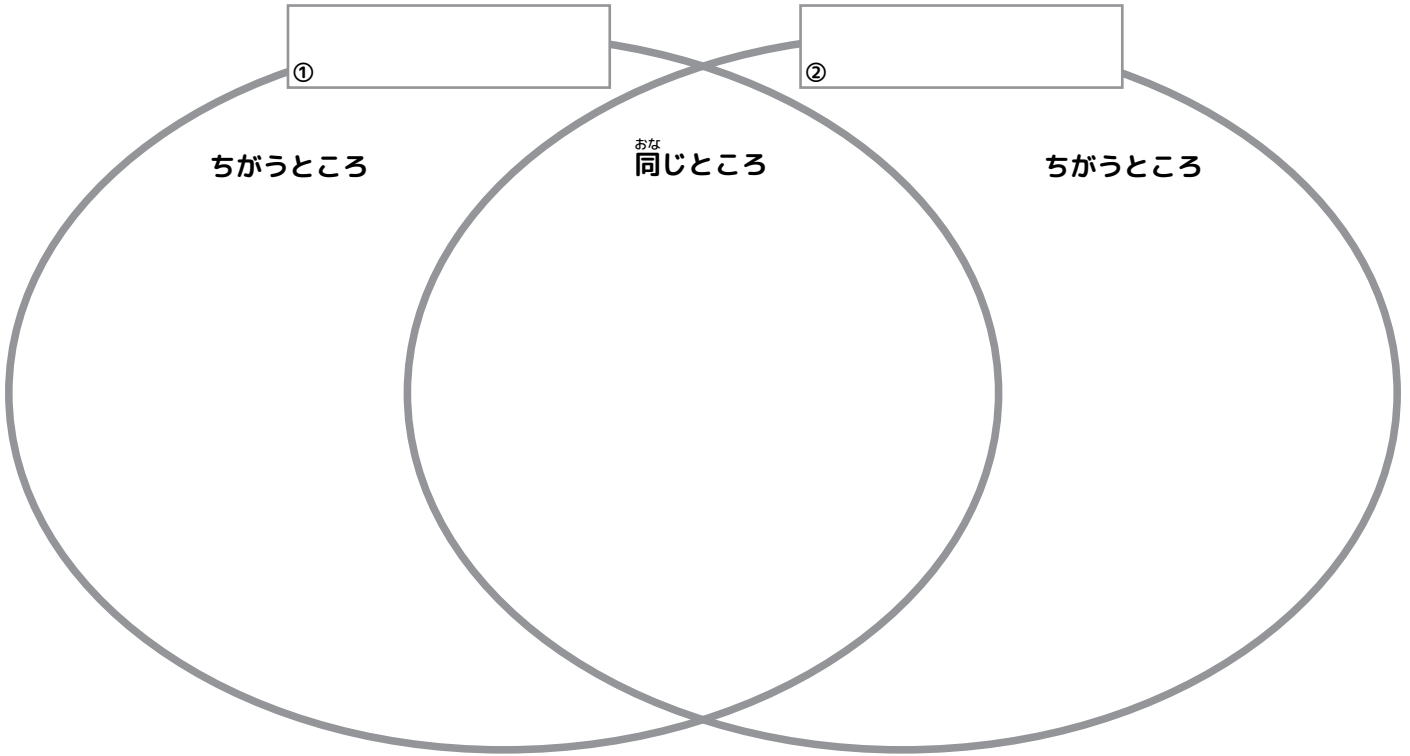
1. 考えてみよう <sup>ふた</sup>二つのものについて、<sup>き</sup>気づいたことを<sup>か</sup>書いてみよう

①

②

2. やってみよう

<sup>ふた</sup>二つのものの<sup>おな</sup>同じところと<sup>ちが</sup>ちがうところを<sup>す</sup>図の中に<sup>なか</sup>書こう



! スキルのポイント

<sup>いろ</sup>色、<sup>かたち</sup>形、<sup>おお</sup>大きさなど、それぞれのとくちょうをくらべてみよう。

3. 考えてみよう

<sup>おな</sup>同じところと<sup>ちが</sup>ちがうところを<sup>か</sup>まとめて書こう




情報活用能力としてのねらい	活用できる教科や学習活動
<p><b>B2：読み取り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の事柄を比較する。</li> <li>・複数の事柄について共通点と相違点を整理し、分析する。</li> </ul>	<p>2年国語「共通点や相違点の比較」                      1年生活「四季の様子と比較」                      &lt;他の教科・学年&gt;                      3年理科「磁石・電気」                      4年算数「いろいろな四角形」</p>

## 2年 国語「共通点や相違点の比較」

学習活動	準備物・留意点等
<p><b>1. 考えてみよう</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>二つのものについて、気付いたことを書いてみよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの事柄について、気付いたこと（イメージされること）を書き出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージを膨らませやすくするために、色や形、においや触った感じなど、ある程度の例を挙げた上で取り組ませる。</li> </ul>
<p><b>2. やってみよう</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>二つのものの同じところとちがうところを図の中に書こう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベン図に「1.考えてみよう」の情報をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の整理や分析に集中させるため、ベン図の書き方を十分に把握させた上で、情報を整理させる。</li> </ul>
<p><b>3. 考えてみよう</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>同じところとちがうところをまとめて書こう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベン図にまとめた情報を文章化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じところとちがうところについて、ベン図にまとめたことを基に、文章にまとめることを確認する。</li> </ul>

※このワークシートは、複数の情報を読み取り、比較・分析する探究スキルの育成につながる内容です。複数の事柄について比較する内容の学習であれば、どのような学年・教科・単元であっても活用できます。

・「りんご」と「なし」の二つの果物について、思い浮かぶことをできるだけ書かせる

・イメージしやすくするために、写真やイラストを貼り付けたワークシートを配付するのも良い。

・同じ言葉を書いても良いことを取り組む前に必ず確認する。

探究スキル

くらべてみよう

1. 考えてみよう 二つのものについて、気づいたことを書いてみよう

① りんご

赤色・あまい・まるい  
木になる・くだもの・たねがある  
かわをむいてたべる・みつがある

② なし

うすいみどり色・あまい  
まるい・木になる・くだもの・たねがある  
かわをむいてたべる・ブツブツがある  
ザラザラしている

24

・ベン図の書き方に慣れてから使用すると良い。  
・初めは黒板等に大きなベン図を提示し、全体で確認しながら教師が書き込むと良い。

・低学年において使用する場合は、4マスに1文字でまとめて書いても良い。

2. やってみよう 二つのもの同じところとちがうところを図の中に書こう

① スキルのポイント

色、形、実さなど、それぞれのとくちょうをくらべてみよう。

3. 考えてみよう 同じところとちがうところをまとめて書こう

わたしは、りんごとなしをくらべました。同じところは三つあります。どちらも丸い形です。あまいです。どちらも実が木になります。ちがうところは、色です。りんごは赤い色ですが、なしはうすいみどり色です。

25

### アドバイザーのコメント

ベン図は、対象の相違点や共通点を見つける思考ツールです。

情報の整理後は、ベン図にまとめたことを基に新しい考えや一つのまとめた結論を思考し、表現させる学習活動につなげることができます。発達の段階に応じて習熟を図り、活用したいスキルです。